

ORIENTAL

黑白用 濃縮リキッド剤

スーパーオリトーン
スーパーオリフィックス

黑白印画紙用濃縮リキッドタイプ処理剤として開発され、標準処理濃度が24℃と従来より高温に設定されており、特に気温の高くなる時期の処理に有効です。(20℃90秒にて処理できます。)
濃縮リキッドタイプのため、溶解に手間がかからず、希釈するだけで簡単に調合ができます。
濃縮リキッド処理剤はスーパーオリトーン(現像剤)、スーパーオリフィックス(迅速酸性定着剤)にて構成されています。
現像液は1:9、定着液は1:4の濃縮タイプになっており、現像液は純黒調タイプです。

●特徴

スーパーオリトーン【現像液】

- ・推奨温度が24℃と高くなっており、温度調節が容易です。
- ・1液型の濃縮液で溶解がしやすくなっています。
- ・保存安定性に優れ、未使用液の長時間保存が可能です。
- ・処理能力は現像液1リットル当たり大カビネ(12.7×17.8cm)100枚～150枚の処理が可能です。

スーパーオリフィックス【迅速酸性定着液】

- ・1液型の濃縮液で溶解がしやすくなっています。
- ・保存安定性に優れ、未使用液の長時間保存が可能です。
- ・黑白印画紙にしようする場合の処理能力は迅速酸性定着液1リットル当たり大カビネ(12.7×17.8cm)100枚～200枚の処理が可能です。
- ・黑白フィルムにしようする場合の処理能力は定着液1リットルあたり135-36枚取20本です。

●保存性

スーパーオリトーン【現像液】

- ・原液(本容器)
未使用未開封の状態
密封容器に半分の状態 2年
密封容器に1/4の状態 3ヶ月
- ・使用液(1:9) 2ヶ月
四切バット(液の高さ3.5cm)に未使用状 10時間

スーパーオリフィックス【迅速酸性定着液】

- ・原液(本容器)
未使用未開封の状態
密封容器に半分の状態 2年
密封容器に1/4の状態 4ヶ月
- ・使用液(1:4) 3ヶ月
四切バット(液の高さ3.5cm)に未使用状態 10日

●溶解方法

スーパーオリトーン【現像液】

- ・濃縮原液1部に対し、水9部の割で希釈して使用液とします。

スーパーオリフィックス【迅速酸性定着液】

- ・黑白印画紙に使用する場合は、濃縮原液1部に対し、水4部の割で希釈して使用液とします。
- ・黑白フィルムに使用する場合は、濃縮原液1部に対し、水2部の割で希釈して使用液とします。

●黑白印画紙 処理方法 (バット処理)

	推奨温度	推奨時間
スーパーオリトーン	24℃ ±0.5℃	90秒～120秒
スーパーオリフィックス	18℃～26℃	30秒～45秒
水洗	18℃～26℃	パライタ紙 約60分 RP紙 約3分

●黑白フィルム 処理方法 (小型丸タンク使用)

	推奨温度	推奨時間
推奨現像液	指定温度	指定時間
スーパーオリフィックス	18℃～26℃	2分～5分
水洗	18℃～26℃	15分～20分

【注意】印画紙、フィルム共に現像終了後は停止液を使用して下さい。

現像を停止させると共に定着液の寿命を延ばすことができます。

《黑白印画紙 処理時間許容範囲》

	温度 ℃	現像時間 秒		定着時間 秒	
		スーパーオリトーン	スーパーオリフィックス	スーパーオリトーン	スーパーオリフィックス
パライタ紙	18	90～180		30～60	
	20	90～180		30～60	
	22	90～180		30～60	
	24	90～180		30～60	
	26	90～180		30～60	
RC紙	18	90～120		30～60	
	20	90～120		30～60	
	22	60～120		30～60	
	24	60～120		30～60	
	26	45～120		30～60	

●黑白印画紙 処理方法 (プロセッサ処理)

	温度 ℃	現像時間 (秒)	定着時間 (秒)	水洗時間 (秒)	水洗温度 (℃)
RC紙	27	45	30～60	90～180	10～30
	30	30	30～60	60～180	10～30
	31	25	30～60	50～180	10～30

※【注意】

- ・現像補充量: $90\text{ml}/\text{m}^2=2.1\text{ml}/(12.7\times 17.8\text{cm})$
- ・定着補充量: $180\text{ml}/\text{m}^2=4.2\text{ml}/(12.7\times 17.8\text{cm})$
- ・現像液、定着液ともに処理能力枚数を超えたとき、新液に交換して下さい。

●梱包サイズ

スーパーオリトーン【現像液】 5ℓ用×1

スーパーオリフィックス【迅速酸性定着液】 5ℓ用×1